

2025 年度大型クラゲ出現情報 (No. 2)

岩手県水産技術センター
令和 7 年 10 月 9 日

岩手県海域で大型クラゲの入網が確認されました

一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果等の概要を紹介します。

1 本県における大型クラゲ出現状況 (図)

岩手県中部海域において、本県では今年初となる大型クラゲの出現報告がありました。9 月 24 日から 30 日にかけて、須久洞漁場 (岩泉町沖) の定置網において、50 cm 未満の小型個体を主体として、1 日当たり 3～10 個体が入網しました。

2 全国的大型クラゲ出現状況の概要 (図)

9 月 17 日以降、秋田県から北海道の日本海側では、100cm 程度の大型個体の入網が散発的に報告されており、沖合での底曳網への入網が主体となっています。

上記 1 及び 2 の情報から判断すると、本県での大量出現の可能性は低いと考えられますが、日本海側で確認された大型個体が来遊した場合、定置網などに漁業被害が発生する可能性があります。現在、津軽暖流の勢力が強い傾向にあり、日本海沖合から本県沿岸へ大型クラゲが来遊しやすい状況ですので、引き続き今後の情報に注視願います。

なお、大型クラゲの入網や目撃情報などが確認されましたら、最寄りの水産部・水産振興センターまでお知らせください。

(参考) 大型クラゲに関する情報は、漁業情報サービスセンターが随時ホームページで公開しておりますので、併せてご確認ください (URL : <http://www.jafic.or.jp/kurage/>)。

お問い合わせ先
漁業資源部 (担当 : 太田)
電話 : 0193-26-7915
FAX : 0193-26-7920
E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

2025年度大型クラゲ出現量 2025年10月6日現在

最近2週間の出現情報から、明確な数量の記載があった全てのデータで、1日あたりの
 底びき・調査船等からの報告(入網数、目視数)と定置網等への入網数で分けて表示
 しています。報告に幅があった場合(たとえば50~100個体)は、より数量の大きい方を
 採用しています。
 海区単位の報告の場合は海区中央部に表示しており、正確ではありません。

有害生物漁業被害防止総合対策事業
 NPO法人 水産業・漁村活性化推進機構
 JAFIC/一般社団法人漁業情報サービスセンター
 国立研究開発法人 水産研究・教育機構

